要請番号（JL02125A03）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カンボジア	B301 土木		個別	交替 4代目	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

公共事業運輸省

2）配属機関名（日本語）

シェムリアップ州公共事業運輸局・公共工事部技術課

3）任地（ シェムリアップ州シェムリアップ ） JICA事務所の所在地（ プノンペン都 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ﾊﾞｽで 約 6.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先であるシェムリアップ州公共事業運輸局は、同州政府と連携しながら交通インフラの整備、管理、車両登録、下水道関連設備の整備・管理等を行う組織である。局内は、4部1ユニット10課で構成され、2021～2023年の年間予算は約90万米ドル。活動の拠点となる公共工事部技術課の主要業務は、国道、州道、及び市街地道路の整備と維持管理となっている。同課ではこれまでJICA海外協力隊が3代に渡って支援、同課の技術職職員の技量向上を図ってきた。直近の3代目隊員(2022-2次隊)は、主に交差点の技術指導、道路工事の技術指導、降雨データシステムの作成を行っていた。

【要請概要】

1）要請理由・背景

世界遺産アンコールワットを有するシェムリアップは、観光産業の発展著しく、2018年の統計では海外からの観光客が約260万人に達した。それに伴い急速にホテル、商店、住宅の建設が進み、州人口は約百万人。そのため国道6号線などの主要幹線道路では、交通量増加に伴う交通渋滞の発生や事故の危険性が高まり、また、自転車や歩行者の通行を阻害する路上駐車が多発するなど、道路管理・交通管理の強化が喫緊の課題となっている。配属先はこの状況を改善するため、技術職職員の技量向上を図ってきたが、コロナ禍により観光客数が激減し、ピーク時の交通状況が把握できていない。観光客が戻った際のピーク時の交通状況を把握するために、継続支援が必要となり後任要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.交通管理手法(交通量調査、交通規制、信号処理、駐車対策など)策定の指導をする。
2.道路プロジェクト(バイパス道路計画、新設道路など)業務での支援をする。
3.道路網の気候に対するレジリエンスと災害リスク軽減に関する助言を行う。
4.GISを活用した市内地図を作成・更新中のため、効果的・効率的な地図作成に関するアドバイスを行う。
5.道路新設、補修工事での舗装の品質管理・向上に関する支援を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

測量機器、PC、執務室

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:技師長(男性40代)
技術職職員5名(男性20～40代)

活動対象者:上記同僚

5）活動使用言語

クメール語

6）生活使用言語

クメール語

7）選考指定言語

英語(レベル:A)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）土木工学　備考：同僚への技術指導のため

[経験]：（実務経験）5年以上　備考：同僚への技術指導のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（22～38℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.